

# 【リハビリテーション学科 視覚機能療法学専攻】2016～2018年度(平成28～30年度)入学者用

DP1: 加齢に伴う視機能の低下や、さまざまな疾患が原因で生じる視力・視野障害などの視機能障害を適切に評価するための知識・技術を身につける。



DP2: チーム医療の一端である視能訓練士として患者の治療に貢献できる能力を身につける。



DP3: 医療の現場に限らず、教育の現場で指導的役割を担える能力を身につけた者や、予防医学・健康科学を主体とした人の健康を支えるスタッフとなり得る知識と技術を習得する。



4  
年  
次

臨床実習

チーム医療病院実習  
(希望者)

卒業研究

視能矯正学各論Ⅱ  
視能矯正学特論/実習Ⅱ  
視覚矯正工学

チーム医療論(演習含)

3  
年  
次

リハビリテーション医学

視覚臨床生理学実習、眼科学  
眼科薬理学、眼科臨床機器学  
神経眼科学/実習  
生理光学/実習  
視能訓練学  
視能矯正学総論/実習Ⅱ  
視能矯正学各論Ⅰ  
視能矯正学特論実習Ⅰ

2  
年  
次

解剖学Ⅱ、生理学Ⅱ、病理学  
公衆衛生学、薬理学  
臨床医療学Ⅰ・Ⅲ、臨床心理学Ⅰ  
発達心理学、社会系医療学  
医療統計学、保育  
学習・認知心理学+

視覚機能療法学概論Ⅱ・Ⅲ  
視器解剖・病理学/実習  
視覚臨床生理学  
視能矯正学総論実習Ⅰ

社会福祉実習  
保育実習

1  
年  
次

解剖学Ⅰ、生理学Ⅰ  
リハビリテーション概論  
医療学概論

視覚機能療法学概論Ⅰ

チーム医療論(演習含)

眼科英語

教養教育

人間形成の基礎科目(文化・社会・健康の領域)、基礎教育科目(数理・情報系、自然科学系、外国語系)、総合領域科目、教養演習系科目

専門基礎科目

専門科目

チーム医療

国際化

特色ある教育

【リハビリテーション学科 視覚機能療法学専攻】2015年度(平成27年度)入学者用

DP1: 加齢に伴う視機能の低下や、さまざまな疾患が原因で生じる視力・視野障害などの視機能障害を適切に評価するための知識・技術を身につける。



DP2: チーム医療の一員である視能訓練士として患者の治療に貢献できる能力を身につける。



DP3: 医療の現場に限らず、教育の現場で指導的役割を担える能力を身につけた者や、予防医学・健康科学を主体とした人の健康を支えるスタッフとなり得る知識と技術を習得する。



4  
年  
次

臨床実習

卒業研究

チーム医療病院実習  
(希望者)

視覚矯正工学、視能矯正学各論Ⅱ、視能矯正学特論、視能矯正学特論実習Ⅰ、視能矯正学特論実習Ⅱ

チーム医療論(演習含)

3  
年  
次

リハビリテーション医学、  
生体計測学、医療工学

眼科臨床機器学、視覚臨床生理学実習、眼科学、眼科薬理学、神経眼科学、神経眼科学実習、生理光学、生理光学実習、視能矯正学総論、視能矯正学総論実習、視能矯正学各論Ⅰ

2  
年  
次

教育学、解剖学Ⅱ、生理学Ⅱ、病理学、公衆衛生学、医療学概論Ⅱ、臨床医療学Ⅰ、臨床医療学Ⅲ、臨床心理学Ⅰ、発達心理学、学習・認知心理学、社会系医療学、医療統計学、保育、整形外科学\*、臨床心理学Ⅱ\*、医療社会学\*

視覚機能療法学概論Ⅱ、視覚機能療法学概論Ⅲ、視器解剖・病理学、視器解剖・病理学実習、視覚臨床生理学

社会福祉実習、  
保育実習

眼光学技術英語、  
英語DⅠ\*

1  
年  
次

解剖学Ⅰ、生理学Ⅰ、リハビリテーション概論、医療学概論Ⅰ

視覚機能療法学概論Ⅰ

チーム医療論(演習含)

教養教育

人間形成の基礎科目(文化・社会・健康の領域)、基礎教育科目(数理・情報系、自然科学系、外国語系)、総合領域科目、教養演習系科目

専門基礎科目

専門科目

チーム医療

国際化

特色ある教育